

# 孀恋村空き家・空き地バンク購入補助金

## 背景 与 件

- ① コロナ禍により別荘エリアを中心に移住者が増えている。空き家バンク登録数、成約数ともに増加している。
- ② 空き家バンクに掲載している物件のほとんどが築30年以上経過していて「夏仕様」で冬が越せない。
- ③ 定住仕様にするために必要な改修費用は最低でも200万円掛かる。(空き家バンク登録事業者より)
- ④ 移住に向け空き家バンクの物件を購入し、改修したいが資材高騰しているためハードルが高い。(移住相談)

## 対 象 者

空き家・空き地バンクに登録された空き家等を孀恋村に定住する意思を持って購入する方で、以下のいずれかに該当する方。

● 孀恋村に住民登録されている若年夫婦  
(夫婦の年齢の合計が90歳未満)

● 転入世帯

※ 転入世帯とは直近5年以上継続して孀恋村の区域内に居住しておらず、かつ、5年以上継続して居住する意思がある世帯

● 1人親世帯

親の年齢が45歳未満、子の年齢が18歳未満の2人以上の世帯員

## 補助金の種類

空き家・空き地バンクに登録された空き家等を孀恋村に定住する意思を持って購入する費用を補助する。

## 補 助 率

- 補助率：1 / 10
- 上限額：上限額 500,000円

景観整備に寄与

定住者の増加

成約物件数の増加

